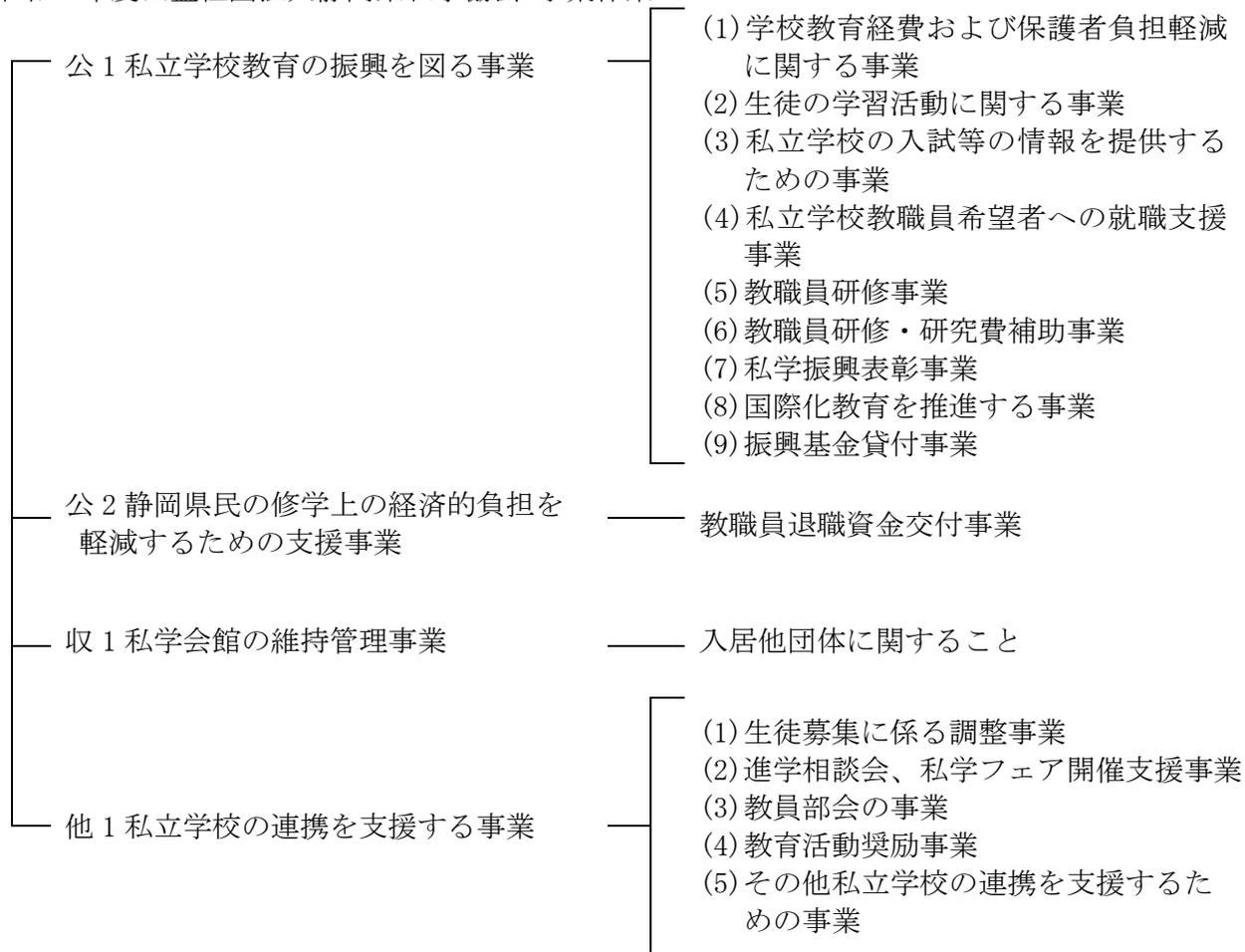


# I 事業報告

私立小・中・高等学校は、公教育の一翼を担い、県内高校生 31,265 名(33%)、中学生 5,125 名(5%)、小学生 1,611 名(1%)が在籍しております。

本会は、私学教育の総合的な支援機関として、私立学校の教育環境、安全確保、教職員の資質向上等の私学振興事業を通して、私立学校教育の振興を図り、あわせて県民の修学上の経済的負担を軽減するための事業を引き続き展開しています。

## 令和3年度公益社団法人静岡県私学協会 事業体系



### ◇ 1 <私立学校教育の振興を図る事業>

#### 1. 学校教育経費および保護者負担軽減に関する事業

県内私立小学校、中学校、高等学校が行政に求める公的支援に関する要望の調査及び関係する情報収集を行い、委員会等において公益及び公平の観点からの検討と具体的な要望の取りまとめを行い、要望書、陳情書等として静岡県並びに静岡県議会及び県選出国會議員等に届ける事業を行っている。

- (1) 会員校理事長・校長会における各学校の要望調査
- (2) 他都道府県の私学助成に関する情報収集
- (3) 補助金制度委員会及び運営役員会における要望内容の検討及び取りまとめ
- (4) 行政機関及び議会等への陳情及び要望(資料1)

・静岡県への陳情

令和3年11月16日(火)静岡県私学保護者会、静岡県私立幼稚園振興協会及び静岡県職業教育振興会と合同で、静岡県知事、副知事、スポーツ・文化観光部長、政策推進担当部長、県議会議長、副議長及び静岡県私学振興議員連盟に要望書を持って陳情をした。

静岡県私立高等学校授業料減免の対象者拡充を求め、県私学所管課、県議会各会派に対して陳情した。令和4年1月28日(金)

・国会議員への陳情 令和3年8月6日(金)、11月24日(水)

(5) 私学振興ふじのくに大会の開催

令和3年11月16日(火)ホテルグランヒルズ静岡において、静岡県並びに静岡県議会の代表者13名を招き、本会、静岡県私学保護者会、一般社団法人静岡県私立幼稚園振興協会及び公益社団法人静岡県職業教育振興会の関係者約200名が出席して開催した。

令和3年度 私学振興ふじのくに大会次第

1 開 会

2 開会のことば 静岡県私学保護者会 会長 荻野文彦

3 主催団体代表挨拶

公益社団法人静岡県私学協会 理事長 長谷川了

公益社団法人静岡県職業教育振興会 会長 鈴木啓之

一般社団法人静岡県私立幼稚園振興協会 理事長 千葉一道

4 祝 辞

静岡県副知事 出野 勉様

静岡県議会 議長 宮沢正美様

5 来賓紹介

6 大会決議 静岡県私学保護者会 副会長 佐々木雄二

静岡県私立幼稚園PTA連合会 副会長 小林さゆり

— 来賓退席 —

7 県議会議員挨拶

8 閉会のことば 静岡県私立幼稚園PTA連合会 会長 笠井恒玖

9 閉 会

令和3年度は、国の私立高等学校就学支援金と静岡県の私立高等学校授業料減免制度の補助対象が拡充され、私立高等学校の授業料は、保護者の世帯収入が概ね700万円未満は全国平均授業料水準まで、同750万円未満は全国平均授業料の2分の1水準まで減免されました。

本会は本年度、この補助対象の更なる拡充と、私立学校経常費助成の補助単価の維持及び総額の増額を重要な課題と位置付け事業を行いました。

この結果、令和4年度の県の私立高等学校授業料減免制度の2分の1補助の範囲が750万円から800万円に拡充され、この対象者が全体の62%から78%に広がる見込みです。

また、令和4年度の私立学校経常費助成の児童・生徒一人当たりの補助単価は、以下の通りになります。

令和4年度私立高等学校等経常費助成児童・生徒ひとり当たり単価

|      | 国庫補助   | 地方交付税   | 県単独補助  | 合計      |
|------|--------|---------|--------|---------|
| 高等学校 | 57,410 | 292,500 | 39,800 | 389,710 |
| 中学校  | 50,249 | 291,900 | 9,350  | 351,499 |
| 小学校  | 48,666 | 291,900 | 10,350 | 350,916 |
| 通信制  | 17,342 | 62,740  | 1,900  | 81,982  |

(6) 委員会等における私学助成拡充の検討分析

・補助金制度研究委員会の開催

第1回 令和3年10月7日(木)

## 関係資料

- ・平成30年度～令和4年度静岡県私立学校関係予算額一覧（資料2）
- ・令和4年度県内私立高等学校(全日制)の就学支援金及び授業料減免制度資料（資料3）

## 2. 生徒の学習活動に関する事業

県内私立小学校、中学校及び高等学校の児童・生徒募集計画及びその結果、生徒募集環境、児童・生徒数の動向、入試に係る取り決めや枠組み、各校の児童生徒収容状況、他都道府県の生徒募集に係る情報等を調査、資料収集し、必要な分析等を行い、その結果を公表する事業を行っている。

- (1) 県内私立小、中・高等学校の生徒募集計画の取りまとめ及び一覧の公表
  - ・私立小学校の令和4年度児童募集一覧及び編入学情報を取りまとめホームページで公開した。
  - ・私立中学校の令和4年度生徒募集一覧を取りまとめ、8月に報道機関に情報を提供し、合わせてホームページで公開した。
  - ・私立高等学校の令和4年度生徒募集一覧を取りまとめ、11月に報道機関に情報を提供し、合わせてホームページで公開した。
  - ・私立学校の募集計画に関する一般及び学校関係者の問い合わせ等に対応した。
- (2) 県内私立小・中・高等学校の生徒募集結果の取りまとめ及び公表
  - ・私立中学校の志願状況を取りまとめ、1月に報道機関に情報を提供し、合わせてホームページで公開した。
  - ・私立高等学校の志願状況を取りまとめ、2月に報道機関に情報を提供し、合わせてホームページで公開した。
  - ・私立学校の生徒募集結果及び入学状況を取りまとめ、ホームページで公開した。
  - ・これらに関する一般及び学校関係者の問い合わせ等に対応した。
- (3) 委員会等における入試結果等の検討分析
  - ・入試検討委員会の開催
    - 第1回 令和3年4月12日(月)
    - 第2回 令和3年6月22日(火)
    - 第3回 令和3年12月24日(金)
  - ・中学校長部会小委員会の開催
    - 第1回 令和3年6月8日(火)
- (4) 関係機関への提言
  - ・公立小・中学校校長会に対する要望や意見交換等を行った。

## 3. 私立学校の入試等の情報を提供するための事業

私立学校を選択する際に有用となる情報を提供し、その相談に応じ、必要な助言を行う事業を行っている。

- (1) 小学校、中学校等を通じた私立学校の教育の特色等を紹介する印刷物の配付
  - ・2022 静岡県の私立学校(冊子)印刷発行及び配布 3,600部
- (2) 小学校、中学校等を通じた私立学校の生徒募集情報一覧等の印刷物の配付
  - ・静岡県の私立中学校2022(リーフレット)の印刷発行及び配布 11,000部
  - ・2022 静岡県私立高校入試の手引き(リーフレット)の印刷発行及び配布 34,000部
  - ・令和4年度静岡県私立小学校児童募集一覧の作成及び配布
  - ・令和4年度静岡県私立中学校生徒募集一覧の作成及び配布
  - ・令和4年度静岡県私立高等学校生徒募集一覧の作成及び配布
- (3) インターネット、新聞、テレビ等を媒体とした私学教育に関する共通情報の提供
  - ・私立学校の紹介、入試情報等をホームページで提供した。
  - ・私立学校が行う入試説明会、体験入学等の情報をホームページで提供した。
  - ・私学教育に関する新聞広告
- (4) インターネット、新聞、テレビ等を媒体とした私立学校の生徒募集一覧及び志願状況一覧等の情報提供

- ・生徒募集情報及び志願状況等の情報提供
- (5) 学費等の情報提供
  - ・学費に関する調査及び調査結果の公表
- (6) 電話、電子メール等による相談への対応
- (7) 県民が学校を選択する際に必要となる情報を提供する
  - ・報道機関、ホームページを活用して情報を提供した。
- (8) 就学を支援する制度等に関する情報の提供
  - ・就学支援金制度の紹介及び印刷物の配布
- (9) 広報委員会の開催
  - ・第1回 令和3年5月12日(水)

#### 4. 私立学校教職員希望者への就職支援事業

県内私立学校の求人情報を公表し、その相談に応じ、教職員希望者情報を取りまとめることにより、県内私立学校の教職員確保に関する事務負担を軽減し、合わせて優秀な教職員人材を確保するため、次の事業を行っている。

- (1) 私学教職員適性検査事業
  - ・令和3年8月29日(日) 城南静岡高等学校・中学校において実施した。  
志願者 218名、受検者 178名、受検率 81.56%
  - ・受験者の登録情報を必要とする私立学校に提供した。
  - ・この制度を周知する広報活動を行った。
- (2) 教職員希望者への相談及び履歴書預かり事業  
登録者 52名 DL件数 3,521件
- (3) 県内私立学校の求人情報をホームページで提供している
- (4) 私立学校への就職に関する相談に応じる業務を行っている
- (5) 総務委員会の開催 第1回 令和3年4月20日(火)

#### 5. 教職員研修事業

- (1) 基本研修の実施 8回 参加者(延)366名

| 研修会名        | 実施日               |
|-------------|-------------------|
| 新任教職員研修会    | 4月20日             |
| 初任者研修会      | 8月5日～8月6日         |
| 5年教職員研修会    | 11月10日～11月11日     |
| 10年教職員研修会   | 10月5日～10月6日       |
| リーダー研修会     | 11月25日～11月26日     |
| 特別支援教育研修会   | 感染症の懸念により中止       |
| 人権教育研修会     | 5月14日             |
| I C T 教育研修会 | 第1回6月30日・第2回12月9日 |

- (2) 専門部会(教科)研修の実施 3回 参加者(延)83人

| 研修会名   | 実施日                |
|--------|--------------------|
| 国語科    | 中止                 |
| 地歴・公民科 | 中止                 |
| 数学科    | 11月2日(授業研・新任研)     |
| 理科     | 11月2日・新任研は中止       |
| 英語科    | 中止                 |
| 保健体育科  | 4月23日(主任者会議)・研修会中止 |

各部会において専門委員会を開催し研修会の実施を計画したが、新型コロナウイルスの影響により一部を中止した。

(3) 専門部会(教科外)研修の実施 11回 参加者(延)484名

| 部会名    | 実施日                                   |
|--------|---------------------------------------|
| 学校経営   | 11月18日                                |
| 教頭     | 11月24日                                |
| 教育課程   | 第1回6月21日・第2回10月22日                    |
| 生徒指導   | 11月9日                                 |
| 学校教育相談 | 中止                                    |
| 進路指導   | 中止                                    |
| 学校図書館  | 11月19日(研修会)・生徒読書感想文コンクール及びPOPコンクールを実施 |
| 初等教育   | 1月29日(映像及び資料研修)                       |
| 学校事務   | 11月5日                                 |
| 防災安全教育 | 8月4日(救命講習)・11月9日～11月11日(県外視察研修会)      |
| 中学校教育  | 11月18日                                |

専門委員会を開催し研修会の実施を計画したが、一部を中止した。

(4) 県高等学校教育研究会との連携

学校図書館部会研修会に県立高等学校の教諭等4名がオンライン参加した。

県高等学校教育研究会との共催研修会は開催されなかった。

(5) 会議の開催

・研修委員会の開催

教職員研修事業を推進するため、委員会を3回開催し次の事項の協議決定と研修会の企画実施にあたった。

ア. 研修事業の基本方針について

イ. 基本研修会の実施

ウ. 公的機関の主催する研修会等派遣費補助交付申請に対する審査決定

エ. 教科(6部会)及び教科外(11部会)の各専門部会の研修事業報告及び事業計画の承認

オ. 新型コロナウイルス対応

第1回研修委員会 令和3年4月26日(月)

第2回研修委員会 令和3年12月7日(火)

第3回研修委員会 令和4年3月23日(水)

・専門委員会等の開催

各部会が委員会を開催するなどして研修を企画した。

(6) 中部地区私学教育研修会

本年度の中部地区私学教育研修会は愛知県で開催の予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

(7) 研修設備の整備

公益財団法人はごろも教育研究奨励会の設立35周年記念支援事業の寄付を受け、私学会館会議室のICT機器等の整備事業を行った。

6. 教職員研修・研究費補助事業

(1) 研究発表等奨励補助

中部地区私学教育研修会は該当がなかった。

(2) 公的機関の主催する研修会等派遣費補助

県内私立小・中・高等学校の校長及び教職員が、文部科学省、静岡県教育委員会、私学研修福祉会、日本私学教育研究所等の公的機関の主催する研修会、研究会、講座会等

へ参加した場合に派遣費の一部を補助し、私学教職員の資質向上に資する事業を実施した。補助件数 76 件

## 7. 私学振興表彰事業

### (1) 私立小・中・高等学校の生徒を表彰する事業

- ・奨励賞 文化・体育表彰  
文化活動・スポーツ等において特に優秀な成績を上げた者を表彰した。  
団体 70 件 ダブルス 7 組 個人 116 人
- ・奨励賞 生徒・児童の一般表彰  
在学中他の模範となった生徒を表彰した。  
静岡県私学協会 理事長表彰 355 人  
日本私立中学高等学校連合会 会長表彰 61 人

### (2) 教職員を表彰する事業

- ・奨励賞 私学永年勤続教職員の表彰  
20 年勤続 35 名  
30 年勤続 42 名  
35 年勤続 29 名
- ・奨励賞 優秀教員表彰  
本県私学教育の振興に寄与し、その功績が顕著な教職員を表彰した。 17 人  
知徳高等学校 土屋昇彦・沼津中央高等学校 梅津健・桐陽高等学校 吉岡太平  
桐陽高等学校 鈴木伸幸・静岡県富士見中学高等学校 村井貴之  
静岡学園中学高等学校 近野修・静岡学園中学高等学校 堀川雅史  
藤枝明誠中学高等学校 松本早紀・磐田東中学高等学校 高橋辰幸  
浜松開誠館中学高等学校 伊藤亮・浜松開誠館中学高等学校 影山晶一郎  
浜松学芸中学高等学校 内田敏勝・浜松学芸中学高等学校 大島敏浩  
浜松日体高等学校 加藤学・浜松日体中学校 庄内俊司・  
聖隷クリストファー中高等学校 柴山雅美・オイスカ高等学校 市川純子

### (3) 生徒及び教職員を表彰する事業

- ・奨励賞 福祉や奉仕活動の表彰  
特に奨励に値する篤行があった児童・生徒及び教職員等を表彰した。  
団体 1 件、個人 6 人  
静岡県西遠女子学園高等学校ムーンダスト、浜松開誠館高等学校 6 人
- ・善行賞  
顕著な善行があった児童・生徒及び教職員等を表彰した。  
団体 1 件、個人 13 人  
藤枝順心高等学校インターアクト部、浜松啓陽高等学校 7 人、桐陽高等学校 1 人、  
静岡学園高等学校 2 人、常葉大学附属橘高等学校 2 人、浜松啓陽高等学校 1 人

### (4) 審査及び表彰選考委員会の開催

- ・第 1 回書面選考委員会 令和 3 年 12 月 6 日(月)
- ・第 2 回書面選考委員会 令和 4 年 2 月 1 日(火)
- ・書面特別選考委員会 令和 4 年 1 月 31 日(月)

## 8. 国際化教育を推進する事業

### (1) 海外との友好交流の受け入れ支援事業

海外の学校及び関係団体等からの交流や視察の希望に対して私立学校を紹介している。

### (2) 教職員の海外への派遣交流事業

新型コロナウイルスの影響から事業を休止した。

## 9. 振興基金貸付事業

本会は、基金をもって、会員たる学校法人で、その設置する私立学校の施設又は設備整備のため必要とする資金、本県私学教育の振興上必要と認められる事業を行うための資金及び

私立学校地震対策緊急整備事業費補助を受けて改築・耐震補強をするための資金の貸付け事業を行っている。

(1) 貸付実績

- ・借入れを希望した学校2法人に貸付を行った。(計570,000,000円)
- ・令和3年度末貸付残高 1,820,500,000円 (10学校法人)

(2) 償還及び利息納入の状況

本年度の貸付金の償還は、計画通り123,000,000円が償還された。  
 本年度の振興基金受取利息として8,007,500円が納入された。  
 償還及び利息の納入は遅滞なく行われた。

(3) 基金造成状況

特定資産+流動資産

|         |              |                |                             |
|---------|--------------|----------------|-----------------------------|
| ◎令和2年度末 | 基金資産残高       | 2,361,182,792円 | (2,246,749,300+114,443,492) |
|         | 会員負担金        | 18,886,880円    |                             |
|         | 貸付金利息        | 8,007,500円     |                             |
|         | 特定資産運用利息(指定) | 4,992,182円     |                             |
|         | 基金普通預金利息     | 920円           |                             |
|         | 特定資産運用利息(一般) | 835,559円       |                             |
|         | (収入計)        | 32,723,041円    |                             |
|         |              |                | 事業経費支出 14,843,059円          |
|         |              |                | (支出計) 14,843,059円           |

(収入計) - (支出計) = 17,879,982円 ..... ①  
 ○令和2年度末の基金造成額 2,361,182,792円 ..... ②  
 有価証券評価損益等 △4,039,300円 ..... ③  
 ◎令和3年度末までの基金資産残高 ①+②+③=2,375,023,474円  
 特定資産+流動資産(2,314,710,000+60,313,474)

◇ 2 <静岡県民の修学上の経済的負担を軽減するための支援事業>

1. 教職員退職資金交付事業

(1) 退職資金の交付事業

| 該当校 | 該当人数 | 交付額           | 備考                 |
|-----|------|---------------|--------------------|
| 校   | 人    | 円             | 1人平均交付額 6,489,002円 |
| 40  | 170  | 1,103,130,384 | 平均勤続年数 15.38年      |
| (1) | (1)  | (2,881,427)   | 最高交付額 21,525,000円  |

( )内は死亡退職者数で、内数である。

(2) 退職基金事業会員加入状況及び負担金の納入状況

| 年度 | 会員数  |      | 該当学校 |    |    |    | 教職員数  |         |
|----|------|------|------|----|----|----|-------|---------|
|    | 学校法人 | 私学団体 | 小    | 中  | 高  | 養護 | (月平均) | (延人数)   |
| 2  | 38   | 2    | 5    | 26 | 43 | 1  | 2,109 | 25,313人 |
| 3  | 38   | 1    | 5    | 26 | 43 | 1  | 2,087 | 25,044人 |

本年度納入された負担金総額は、825,978,780円。

## (3) 教職員登録状況

| 年次       | 登録者数     | 教職員数       |         |        | 計          | 備考        |
|----------|----------|------------|---------|--------|------------|-----------|
|          |          | 小・中・高      | 養護      | 私学団体   |            |           |
| 2年度末登録者数 |          | 人<br>2,102 | 人<br>10 | 人<br>5 | 人<br>2,117 | 内休職者 23 人 |
| 新規登録者数   |          | 153        | 2       | 0      | 155        |           |
| 3年度退職者   | 退職資金交付者数 | 167        | 0       | 0      | 167        |           |
|          | 退職金未交付者数 | 3          | 0       | 0      | 3          |           |
|          | 計        | 170        | 0       | 0      | 170        |           |
| 3年度末登録者数 |          | 2,087      | 10      | 5      | 2,102      | 内休職者 26 人 |

## (4) 基金造成状況

## ◎令和3年度末基金造成額

|         |               |                 |                 |
|---------|---------------|-----------------|-----------------|
| 会員負担金   | 825,978,780 円 | 退職資金            | 1,103,130,384 円 |
| 特別負担金   | 2,536,380 円   | その他事業費(減価償却費除く) | 28,420,416 円    |
| 教職員登録料  | 77,500 円      | 固定資産取得支出        | 2,280,000 円     |
| 県補助金    | 268,000,000 円 | その他固定資産         | 723,336 円       |
| 有価証券等利息 | 53,322,682 円  |                 |                 |
| その他利息等  | 5,268 円       |                 |                 |

(収入計) 1,149,920,610 円

(支出計) 1,134,554,136 円

(収入計) - (支出計) = 15,366,474 円 ..... ②

評価損益(差損△) △69,415,612 円..... ③

○令和2年度末の基金造成額 4,448,897,751 円 ..... ①

令和3年度当期収支差額 △540,263 円 ..... ④

◎令和3年度末までの基金造成額 ①+②+③-④ = 4,395,388,876 円

## (5) 資金運用委員会の開催

- ・第1回 令和3年6月18日(金)
- ・第2回 令和4年2月24日(木)

## 2. 退職金管理システムの改修

令和4年6月 Microsoft 社の Internet Explorer サポート終了に備え、退職金管理システムの一部改修をした。

## 3. 全国退職金団体連合会事務職員研修会の開催

開催を中止した。

## ◇ 収 益 事 業

## 1. 私学会館維持管理事業

## (1) 固定資産税の免除について

固定資産税の免除の申請を行った結果、今年度も引き続き免除された。

## (2) 防災・管理について

- 「㈱セコム」と委託契約し、防犯カメラを設置し体制を整えている。  
消防設備の定期点検（年2回）を実施し、法令に基づき消防署の検査を実施した。
- (3) 会館の清掃  
「㈱ランブル」と年間契約し、床清掃・窓ガラス清掃・エアコン清掃を定期的に実施するとともに毎日各階の清掃を行った。
  - (4) エレベーターの保守点検  
「㈱日立ビルシステム」と年間契約し、定期的に点検・整備を行った。
  - (5) 電気の保安点検  
中部電気保安協会と年間契約し、定期的に保守点検を行った。
  - (6) 貯水槽の清掃  
法定水質検査を含む貯水槽清掃及び消毒を行った。
  - (7) 自動ドアの保安点検  
「㈱ランブル」と年間契約し「ナブコシステム㈱」が定期点検を行った。
  - (8) 私学会館内にWiFi環境を整備した。

#### ◇ 相互扶助事業

##### 1. 生徒募集に係る調整事業

児童・生徒募集に係る私立学校間の連携及び他教育機関と調整するための事業を行った。

- (1) 静岡県公私立高等学校協議会等への参加  
静岡県公私立高等学校連絡会  
第1回 令和3年7月28日(水)  
第2回 令和3年10月12日(火)  
静岡県公私立高等学校協議会  
令和3年10月19日(火)
- (2) 高等学校の公私立の収容計画に関する県教育委員会及び県私学振興課との連絡調整
- (3) 静岡県校長会との進路指導連絡会等の開催  
東・中・西部地区別の進路指導連絡会  
静岡県校長会進路指導委員会との進路指導に関する連絡調整  
公立小学校校長会との進路指導に関する連絡調整
- (4) 県内私立小学校、中学校及び高等学校の入試日程の決定及び入試に関する申し合わせ事項の決定  
入試検討委員会及び運営役員会  
会員校理事長・校長会
- (5) 他府県私立学校の生徒募集及び入試に関する状況調査及び連絡連携

##### 関係資料

- ・公私立高等学校生徒受入れ計画(資料4)
- ・令和4年度 私立中学校生徒募集に関する申し合わせ(資料5)
- ・令和4年度 静岡県私立高等学校の入試等について(資料6)
- ・令和4年度 静岡県私立中学校 生徒募集一覧(資料7)
- ・令和4年度 静岡県私立高等学校 生徒募集一覧(資料8)

##### 2. 進学相談会、私学フェア開催支援事業に対して支援する事業を行った

私立学校が地区別に開催する学校紹介及び教育内容紹介のブース展示及び相談会等を支援する事業を行った。

- 東部地区私立学校相談会 令和3年11月7日(日) 於:キラメッセ沼津  
東部地区私立学校相談会 令和3年11月21日(日) 於:ふじさんめっせ  
中部地区私立中学校フェア 中止  
中部地区私学展 中止

西部地区中高一貫合同フェア 中止

西部地区私学合同フェア 令和3年11月23日(火) 於:えんてつホール

### 3. 教員部会の事業

- (1) 教員部会全体会議の書面開催 令和3年5月31日(月)
- (2) 県外視察研修(中止)
- (3) 役員会の開催 令和4年3月9日(水)
- (4) 静岡県私学協会の事業に対する協力
  - ・私立中・高校生による料理レシピアイデアコンテストに対する協力
  - ・私学振興ふじのくに大会に対する協力

<令和3年度 教員部会役員>

部 会 長 福島通陽 (静岡サレジオ)

副 部 会 長 鈴木一雄 (知徳)、八木 孝 (静岡女子)、砂子幸弘 (浜松聖星)

地区委員(正) 大場 潤 (加藤学園暁秀)、神谷裕治 (焼津)、鈴木和也 (浜松日体)

地区委員(副) 吉水将史 (星陵)、児玉正樹 (島田樟誠)、村木秀駿 (西遠女子学園)

### 4. 教育活動奨励事業

児童・生徒の教育活動を奨励する事業を行っています。

- (1) 私学生徒料理レシピコンテスト  
11月16日にホテルグランヒルズ静岡にて、静岡県産の食材を使った料理のアイデアを募集し、審査の結果8件を優秀者とした。このレシピのもと紹介したパンフレットを作成した。
- (2) 第45回静岡県私学読書感想文コンクール  
応募作品数 157点 最優秀賞 7点
- (3) 第2回POPコンクール  
応募作品数 47点 最優秀賞 7点
- (4) 私学音楽祭  
本年後は新型コロナウイルスの影響により休止した。
- (5) 第64回静岡県私学生徒作品展  
書道部門 8月19日～8月25日 しずぎんギャラリー四季  
美術部門 2月24日～3月6日 静岡市文化クリエイティブ産業振興センター

### 5. その他私立学校の連携を支援するための事業

- (1) 役員等の功労表彰
- (2) 慶弔金、災害見舞金の支給
  - ① 慶弔金の給付  
教職員(結婚祝金 23人、病気見舞金 3人、死亡弔慰金 2人)  
児童・生徒(死亡弔慰金 2人)
  - ② 見舞金の給付  
教職員(火災見舞金 0人、水害見舞金 2人)  
児童・生徒(火災見舞金 2人、水害見舞金 2人)
- (3) 賠償責任保険等の団体保険に加入  
学校管理下における事故による児童、生徒及び第三者への賠償責任を填補する保険の団体契約をしている。  
保健引き受け先 損害保険ジャパン株式会社  
掛金 児童・生徒一人当たり 89円  
保険期間 令和3年4月1日午後4時より令和4年4月1日午後4時まで
- (4) 他団体等との連携連絡
  - ① 静岡県私学振興議員連盟との連携  
私学助成の拡充のため、意見交換を行った。  
私学振興議員連盟を含む超党派の議員連盟は、令和3年12月末に解散した。

本会は、私学教育振興の重要性を全ての県議会議員の共通認識とするための働きかけを行った。

令和4年1月28日(金)・3月9日(水)

<参考> 静岡県私学振興議員連盟令和3年度役員

顧問 杉山 盛雄、山田 誠、林 芳久仁  
会長 植田 徹  
副会長 鈴木 利幸、四本 康久、蓮池 章平  
幹事長 阿部 卓也  
事務局長 渡瀬 典幸

## ②中央私学関係団体との連携

### a) 全国私学振興会連合会、全国私学退職金団体連合会等との連携

- ・全国私学振興会連合会総会 令和3年7月15日(岡山県)書面表決
- ・全国私学振興会連合会中部近畿合同ブロック会議  
令和3年9月27日(静岡県)書面表決
- ・全国私学振興会連合会事務職員研修会  
令和3年11月25日(東京都)
- ・全国私学退職金団体連合会総会 令和3年6月 書面表決
- ・全国私学退職金団体連合会事務職員研修会(北海道)中止

### b) 日本私立中学高等学校連合会

- ・常任理事会、評議員会、協会長・事務局長会議等に出席し情報収集を行った。
- ・各種調査の協力
- ・私学助成の国庫補助制度の堅持と予算増額運動に積極的協力
- ・全国生徒収容対策会議・全審連に協力

### c) 一般財団法人日本私学教育研究所

- ・各種調査の協力
- ・研究会・研修会の案内、収録等の配布

### d) 日本私立小学校連合会

- ・全国規模で開催している研究会等に、本県の小学校からも積極的に参加している。

## ③その他県内関係団体との連携

## ◇ 法人管理

### (1) 会員の状況

令和4年3月31日現在の会員 38 学校法人

### (2) 役員等 理事 15 名(理事長 1 名・常務理事 3 名) 監事 3 名

### (3) 会計監査人 静岡監査法人

### (4) 理事会及び総会の開催状況

- ・理事会 4 回
- ・総会 2 回
- ・監事監査会 1 回

### (5) 公益法人の変更が認定され、令和3年4月1日から事業の追加、変更及び法人の名称を変更した。

### (6) 理事長の交代 令和4年3月31日をもって長谷川了氏が理事長を辞任し、令和4年2月24日に開催した第239回理事会において、令和4年度最初の総会までの間、仲田晃弘氏を理事長に選任した。

### (7) 全国の関係諸団体との連携

- ・全国私学振興会連合会
- ・全国私学退職金団体連合会
- ・日本私立中学高等学校連合会

常任理事 長谷川 了 (本会理事長)

理 事 仲田 晃弘 (本会常務理事)

評 議 員 芦川 清司 ( " )

評 議 員 石川 佳彦 ( " )

評 議 員 安倍 徹 (本会研修委員)

・一般財団法人日本私学教育研究所 評議員 服部 泰啓

・日本私立小学校連合会

・全国私立学校審議会連合会 監 事 服部 泰啓

・日本私立学校振興・共済事業団

・全国高等学校長協会 理 事 鈴木 啓之

・全国普通科高等学校長協会 理 事 鈴木 啓之

(8) 県内関係団体との連携